

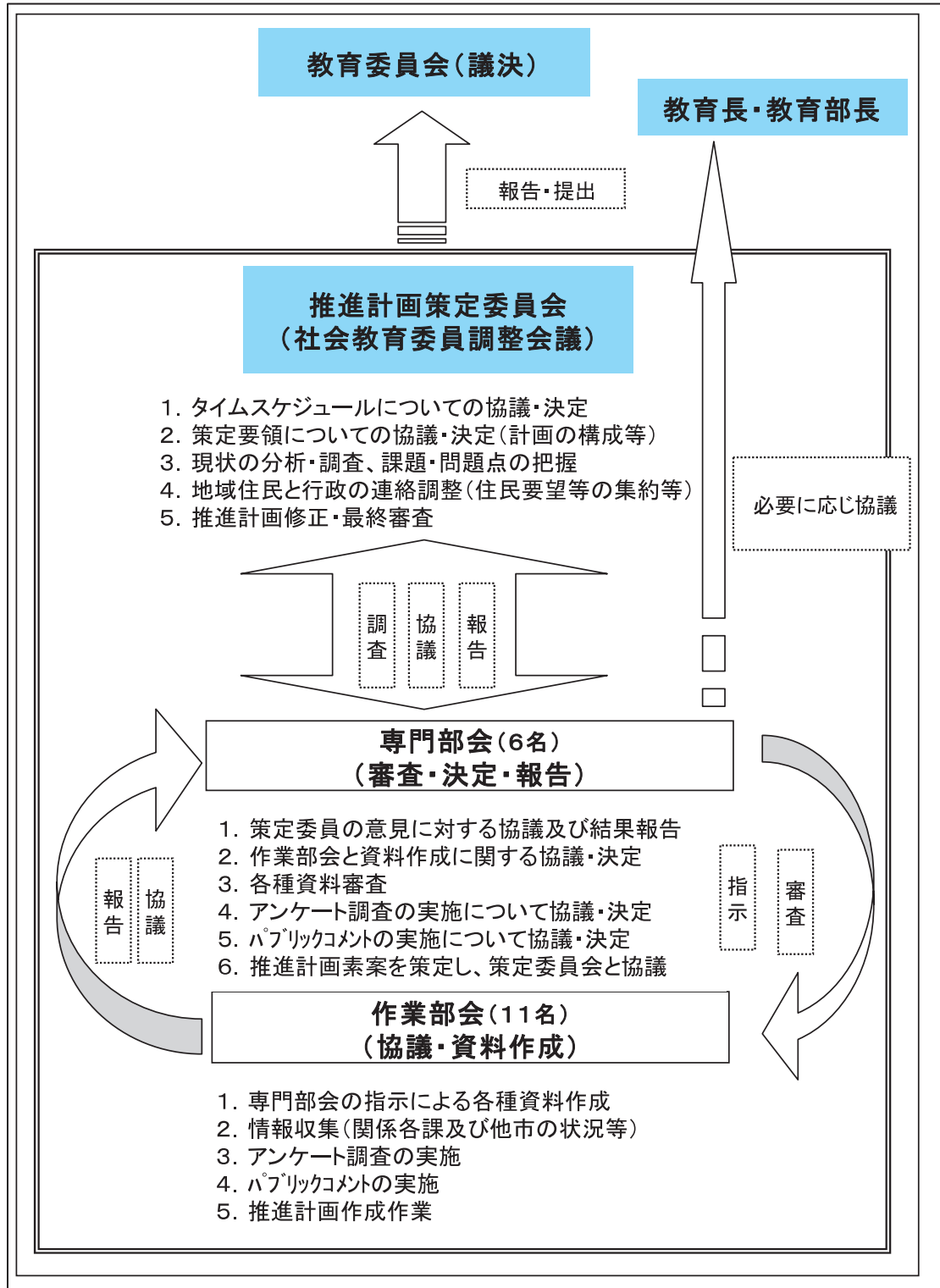


第4章 資料



IV 資料

(1) 宇和島市生涯学習推進計画 策定体系図



(2) 宇和島市生涯学習推進計画策定委員会開催の経緯

開催年月	会議名	内容
H21.6	平成 21 年度第 1 回宇和島市社会教育委員会議	推進計画策定の趣意説明 推進計画策定要領（案）の提示
H21.9	第 1 回宇和島市社会教育委員 調整会議	推進計画の今後の進め方（1） 1.コンサルタント導入の可否検討 2.計画期間・策定スケジュールの協議
H22.1	宇和島市教育委員会課長会	推進計画策定の趣意及び経過説明
H22.2	第 3 回宇和島市社会教育委員 調整会議	推進計画の今後の進め方（2） 1.策定年度・計画期間の決定 2.策定体系の協議・決定 3.策定委員会設置要綱（案）の協議・決定 4.住民アンケート調査票（案）の協議
H22.3	平成 21 年度第 2 回宇和島市社会教育委員会議	平成 21 年度における協議結果報告
H22.4	宇和島市教育委員会 4 月定例会	宇和島市生涯学習推進計画策定委員会設置議案の提出→4 月 5 日付 可決
H22.5	平成 22 年度第 1 回宇和島市社会教育委員会議	アンケート調査票の決定
H22.6	平成 22 年度第 1 回推進計画策定委員会	計画構成の決定
H22.8	平成 22 年度第 2 回推進計画策定委員会	住民アンケート調査集計結果報告
H22.9	平成 22 年度第 3 回推進計画策定委員会	推進計画骨子（案）の協議
H23.3	平成 22 年度第 2 回宇和島市社会教育委員会議 平成 22 年度第 4 回推進計画策定委員会	策定作業進捗状況報告について→承認
H23.7	平成 23 年度第 1 回推進計画策定委員会	作成した本文原案を基に協議
H24.1	平成 23 年度第 2 回推進計画策定委員会	作成した本文原案を基に協議
H24.2	平成 23 年度第 3 回推進計画策定委員会	作成した本文原案を基に協議→承認
H24.2	パブリックコメントの実施	市ホームページに掲載 2/20～3/2
H24.3	平成 23 年度第 1 回宇和島市社会教育委員会議 平成 23 年度第 4 回推進計画策定委員会	パブリックコメントの結果報告 策定委員会から教育委員会へ答申
H24.3	宇和島市教育委員会 3 月臨時委員会	宇和島市生涯学習推進計画→議決

(3) 宇和島市生涯学習推進計画 策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 宇和島市の生涯学習を総合的かつ効果的に推進する施策の指針として、宇和島市生涯学習推進計画（以下「推進計画」という。）を策定するため、宇和島市生涯学習推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議し、その結果を教育委員会に報告する。

- (1) 推進計画の策定に関すること。
- (2) その他推進計画策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、宇和島市社会教育委員が兼任し、別表1に掲げる委員18名以内を以って組織する。

- 2 委員会に、委員長及び副委員長を置く。
- 3 委員長及び副委員長は宇和島市社会教育委員の委員長及び副委員長を以ってこれに充てる。
- 4 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は、宇和島市社会教育委員の任期と等しく、第2条に規定する推進計画が教育委員会において議決された日を以って兼任を解く。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長を務める。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し可否同数の場合は委員長の決するところによる。

(専門部会)

第6条 第2条各号に掲げる事項を円滑に処理するため、委員会に専門部会を置く。

- 2 専門部会は、別表2に掲げる所管課課長等を以って組織する。
- 3 専門部会は、所管課における専門的事項について委員会に付議し、推進計画素案の策定を行う。

(作業部会)

第7条 第6条第3項に掲げる専門部会の所掌事項を円滑に処理するため、専門部会に作業部会を置く。

- 2 作業部会は、別表2に掲げる所管課関係職員を以って組織する。
- 3 作業部会は、第6条第3項に掲げる専門部会の所掌事項について必要な実務を行う。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、生涯学習課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成22年4月5日から施行する

別表1 【策定委員会 委員名簿】

氏名	選出区分等	備考
稲田 司	宇和島市体育協会会長	委員長
熊坂 正頼	学識経験者	副委員長
濱田 善榮	学識経験者	
中尾 嘉藏	宇和島市公民館連絡協議会会長	～H23.5.10
木下 正男	宇和島市公民館連絡協議会会長	H23.5.11～
大江 清	学識経験者	
梶田 浩	学識経験者	
林 格	宇和島市小中学校校長会会長	～H23.4.21
清家 實	宇和島市小中学校校長会会長	H23.4.22～
上田 富久	宇和島市議会議員(教育環境委員会委員長)	～H22.10.12
石崎 大樹	宇和島市議会議員(教育環境委員会委員長)	H22.10.13～H23.10.10
福島 朗伯	宇和島市議会議員(教育環境委員会委員長)	H23.10.11～
藤原 泰暁	宇和島市人権教育協議会副会長	
宮川 和扇	宇和島市文化協会会長	
松田 敏晴	愛媛新聞社宇和島支社長	
清家 喜久子	宇和島市女性団体連絡協議会会長	
濱口 登	吉田地区愛護班連絡協議会会長	
樋口 秀雄	学識経験者	
清家 欽一	学識経験者	
大野 久美	学識経験者	
森藤 裕子	宇和島市連合婦人会会長	
小川 幸美	学識経験者	

別表2

所管課	専門部会	作業部会
教育総務課	課長	担当職員 1名
人権啓発課	課長	担当職員 1名
文化課	課長	担当職員 1名
文化課 伊達博物館	館長	担当職員 1名
学校教育課	課長	担当職員 1名
生涯学習課	課長	生涯学習担当 6名 (人材 1名、図書館 1名)

(4) 住民アンケート調査集計結果

I 調査の概要と回答者の属性

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、充実した生涯学習を進めていくための指針となる「宇和島市生涯学習推進計画」（計画期間：平成24年度～平成28年度）の策定にあたって、市民の生涯学習に対する意識や興味のある学習、施設の満足度について調査しました。これによって、これからの生涯学習の推進の方向性や重点ポイントを設定するための資料を得るとともに、今の宇和島市の現状を把握することを目的に実施したものです。

(2) 調査対象、調査方法

項目	内容
調査対象	市内に居住する20歳以上の男女
配布数	3,000
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送
調査時期	平成22年6月～7月

(3) 配布数、回収結果

配布数	3,000
有効回収数	1,139
有効回収率	38.0%

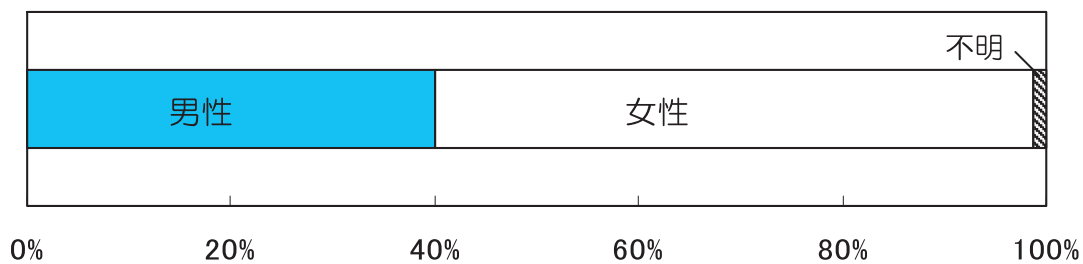
(4) アンケート調査結果の見方

- ・ 各設問の基礎となる実数(件数)を、 $n=(\text{数字})$ で表します。比率は、 n の値を100%として計算しました。
- ・ (複数選択可)の設問は、1人の回答者が複数の回答をしてもよい設問です。この設問に対する n の値は、有効回収数を超える場合があります。

2. 回答者の属性（平成22年6月1日現在）

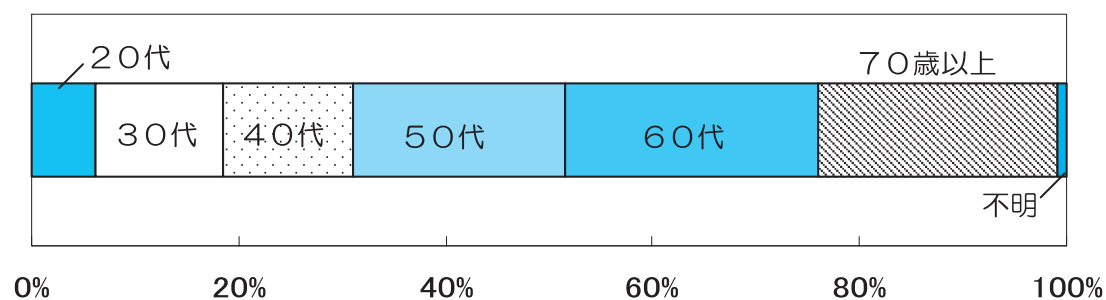
(1) 性別（ $n=1,139$ ）

「男性」39.9% 「女性」58.7%



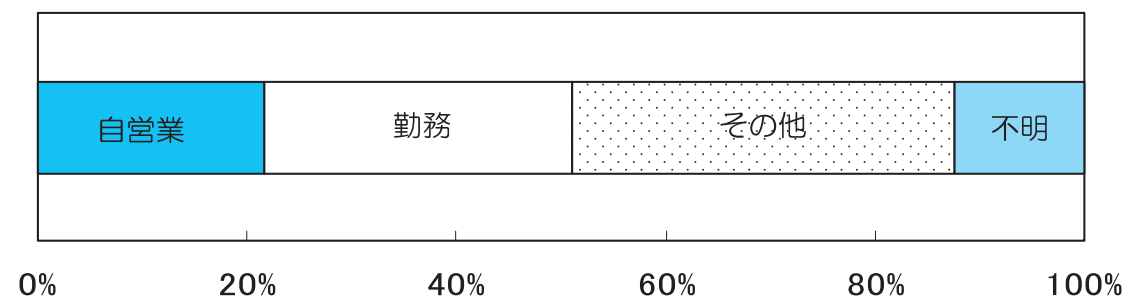
(2) 年齢 (n=1,139)

「20代」 6.1% 「30代」 12.4% 「40代」 12.6%
 「50代」 20.5% 「60代」 24.5% 「70歳以上」 23.3%



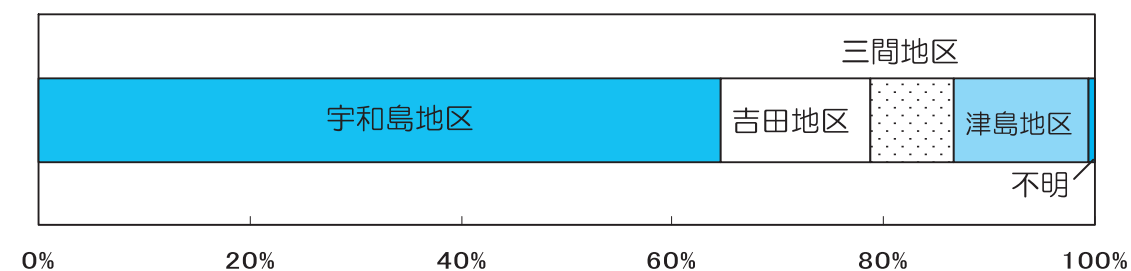
(3) 職業 (n=1,138)

「自営業」 21.6% 「勤務」(アルバイト・パートを含む) 29.3%
 「その他」(主婦(夫)、無職、学生等) 36.6%



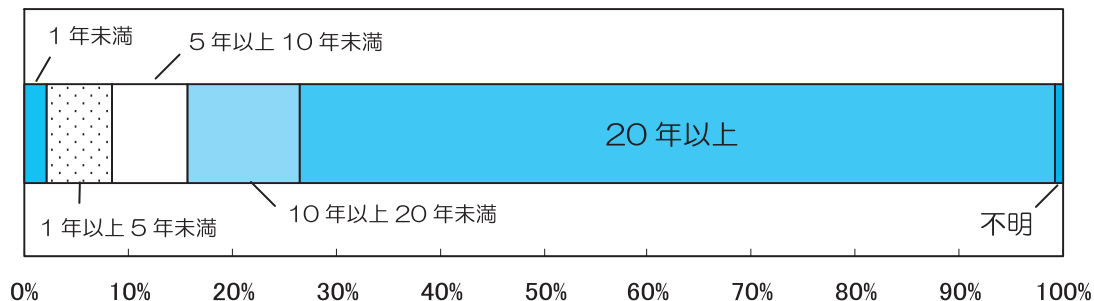
(4) 居住地 (n=1,138)

「宇和島地区」 64.6% 「吉田地区」 14.1%
 「三間地区」 7.9% 「津島地区」 12.6%



(5) 居住年数（通算）（n=1,139）

「1年未満」	2.2%	「1年以上5年未満」	6.2%
「5年以上10年未満」	7.4%	「10年以上20年未満」	10.8%
「20年以上」	72.5%		



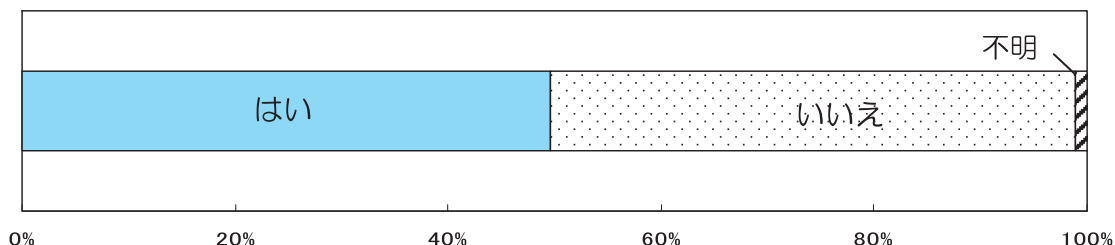
II 調査結果

1. 調査結果

(1) 生涯学習の経験について

問2 あなたは、現在、生涯学習をしていますか。または過去にすることがありますか。

⇒ 「はい」が49.6%、「いいえ」が49.3%。(n=1,139)



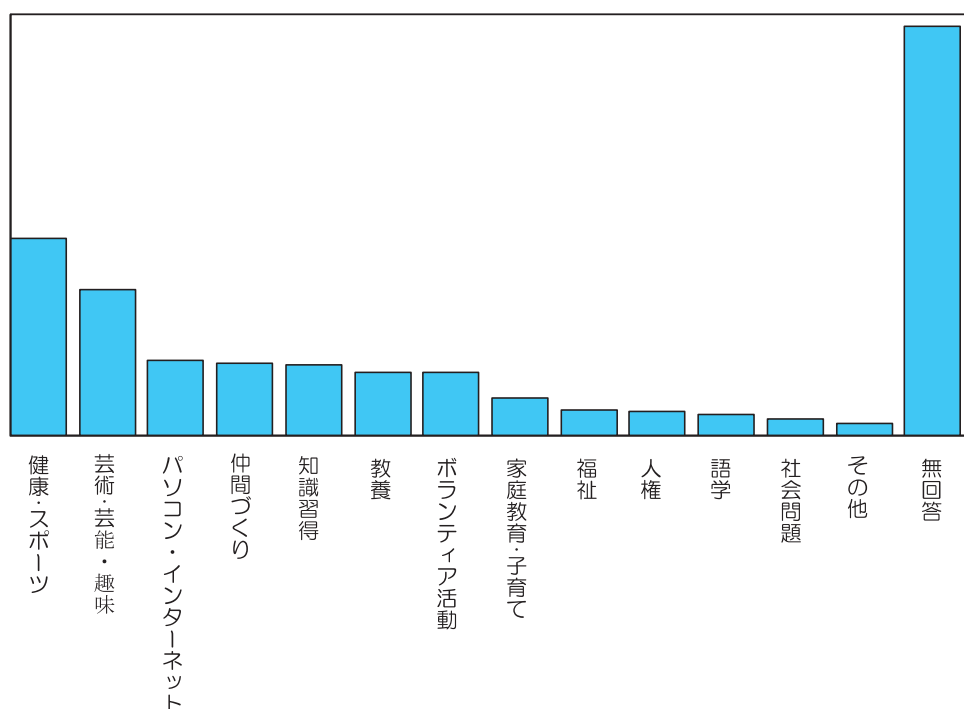
(2) 経験のある生涯学習の種類について

問3 現在している、または過去にしたことがある場合、それはどのようなことですか。（複数選択可）

⇒ 「健康・スポーツに関すること」が15.9%で最も多く、次いで「芸術・芸能・趣味に関すること」が11.8%。(n=1,757)

健康・スポーツに関すること	15.9%
文学、歴史、科学など教養に関すること	5.1%
仲間づくりや地域交流に関すること	5.9%
芸術・芸能・趣味に関すること	11.8%
人権に関すること	1.9%

技能や知識習得に関すること	5.8%
英会話など語学に関すること	1.7%
展示、手話、介護等福祉に関すること	2.1%
家庭教育、子育てに関すること	3.1%
ボランティア活動に関すること	5.1%
政治・経済、国際、環境など社会問題に関すること	1.4%
パソコン、インターネットに関すること	6.1%
その他	1.0%
無回答	33.2%



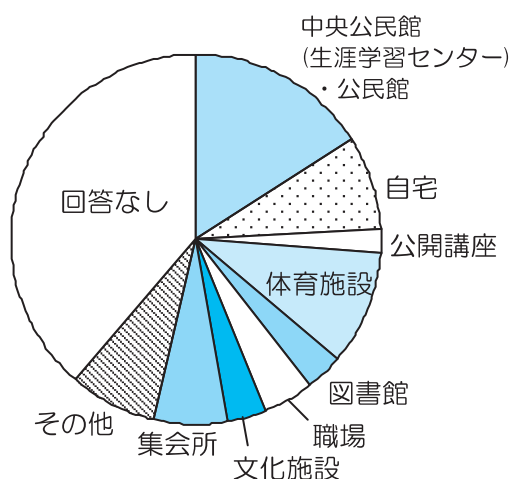
(3) 生涯学習の場所について

問4 あなたは、それをどのような場所で学んでいますか。または学んだことがありますか。
(複数選択可) (※サークル、グループ、各種団体の一員として利用する場合も含む)



「生涯学習センター・公民館」が 15.7%で最も多く、次いで「体育施設（体育館・プール等）」が 10.0%。(n=1,524)

生涯学習センター・公民館	15.7%	職場	4.3%
自宅（通信講座等）	8.4%	文化施設（博物館・歴史資料館・美術館等）	3.4%
大学等の公開講座	1.9%	地区集会所	6.4%
体育施設(体育館・プール等)	10.0%	その他	7.7%
図書館	3.5%	無回答	38.7%



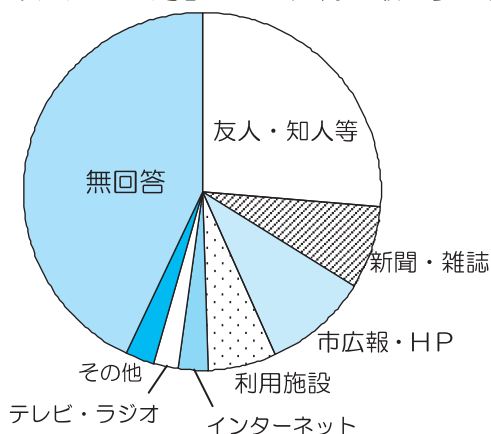
「その他」の回答の中には、「インターネット」や、「先生のお宅」、「商工会議所」という回答がありました。

生涯学習情報の収集方法について

問5 あなたは、その情報をどこで知りましたか。(2つまで選択可)



「友人・知人等」が26.4%で最も多い。(n=1,370)



友人・知人等	26.4%
書籍・新聞・雑誌等	7.5%
市広報紙・ホームページ	9.4%
利用施設から	6.2%
インターネット	2.8%
テレビ・ラジオ	2.0%
その他	2.8%
無回答	42.9%

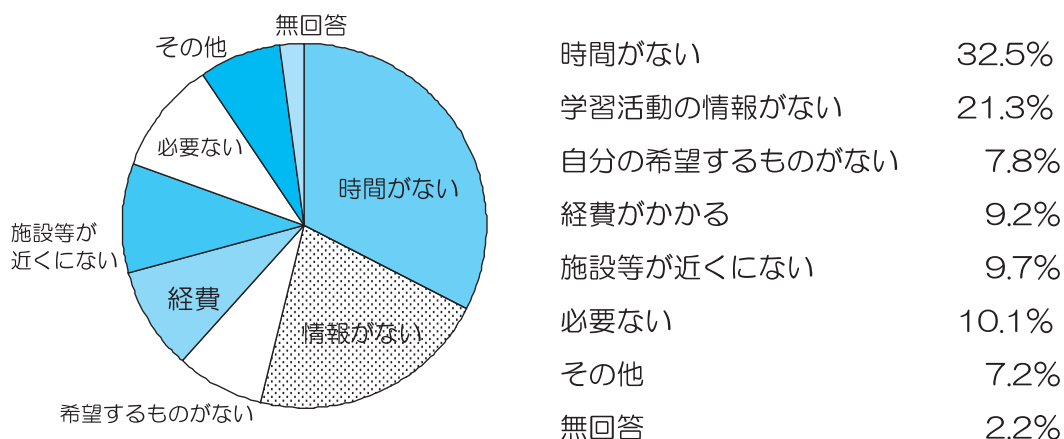
(4) 生涯学習をしていない理由について

問6 あなたが、生涯学習をしていない理由は何ですか。(2つまで選択可)

(問2で「いいえ」と答えた方のみ)



「時間がない」が32.5%で最も多く、次いで「学習活動の情報がない」が21.2%。(n=914)



「その他」の回答の中には、「高齢のため」や、「生涯学習があることを知らなかった」、「他に趣味があるから」などがありました。

(5) 生涯学習の経費について

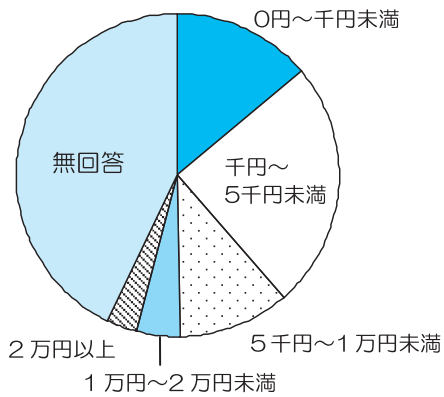
問7 あなたは、生涯学習をおこなうために、月にいくらぐらいお金を使っていますか。あるいは、使ったことがありますか。また、これから生涯学習を始めようと思っている方は、いくらまでならお金を使っても良いですか。

- ① 現在使っている、または使ったことがある金額
- ② 今後、使ってもよい金額（これから生涯学習を始めようと思っている方）

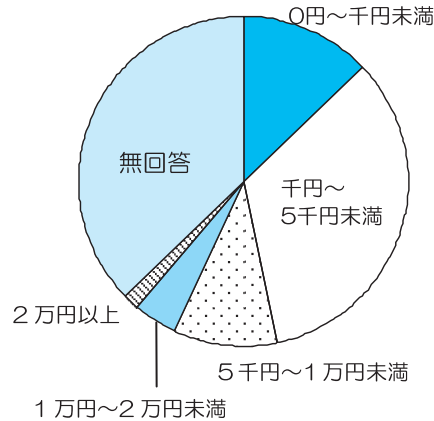
➡ ①使ったことがある金額、②今後使ってもよい金額ともに、「千円～5千円未満」が最も多い。(①n=656、②n=1,146)

① 使ったことがある金額		② 今後使ってもよい金額	
0円～千円未満	14.0%	0円～千円未満	12.9%
千円～5千円未満	24.8%	千円～5千円未満	34.2%
5千円～1万円未満	11.2%	5千円～1万円未満	10.3%
1万円～2万円未満	4.5%	1万円～2万円未満	4.2%
2万円以上	3.1%	2万円以上	1.6%
無回答	43.0%	無回答	37.5%

①使ったことがある金額



②使ってもよい金額



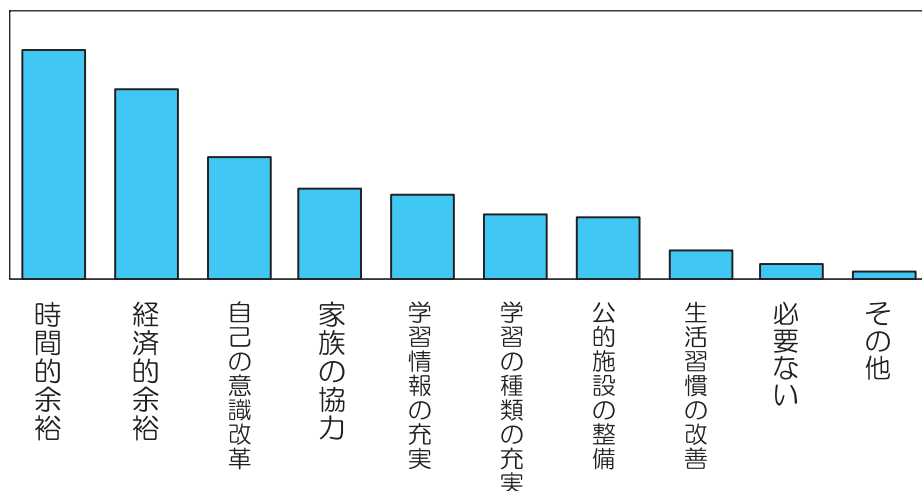
(6) 生涯学習を継続するために必要なものについて

問8 あなたは、生涯学習を続けるため、あるいはこれから始めるためには、何が必要だと思いますか。(3つまで選択可)



「時間的余裕」が24.3%で最も多く、次いで「経済的余裕」が20.2%。(n=2,455)

時間的余裕	24.3%	学習情報の充実	8.9%
経済的余裕	20.2%	行政が提供する学習の充実	6.9%
自己の意識改革	13.0%	生活習慣の改善	3.1%
公的施設の整備	6.6%	必要ない	0.8%
家族やまわりの協力	9.6%	その他	5.0%



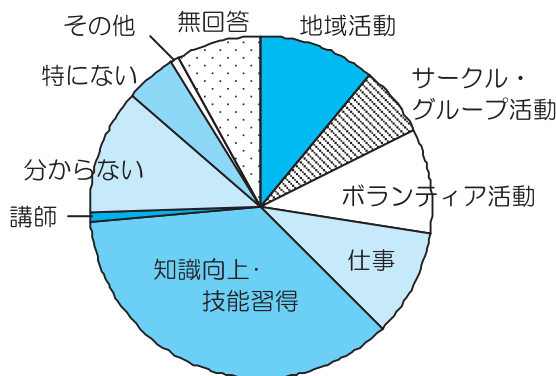
「その他」を選んだ人の中には、「健康であること」、「交通の便」という回答が多く、「施設の予約などのわかりやすさ」と回答した人もいました。

(7) 生涯学習の活かし方について

問9 あなたは、生涯学習によって何かを得られたとすれば、それをどのようなことに活かしたいと思いますか。(2つまで選択可)

「自分自身の知識向上・技能の習得など」が 36.0%で最も多く、次いで「今はわからない」が 12.1%。(n=1,612)

地域活動	10.9%	講座の講師等	0.7%
サークル・グループ活動	6.6%	今はわからない	12.1%
ボランティア活動	10.0%	特になし	4.6%
仕事	10.0%	その他	0.9%
自分自身の知識向上・技能の習得等	36.0%	無回答	8.1%



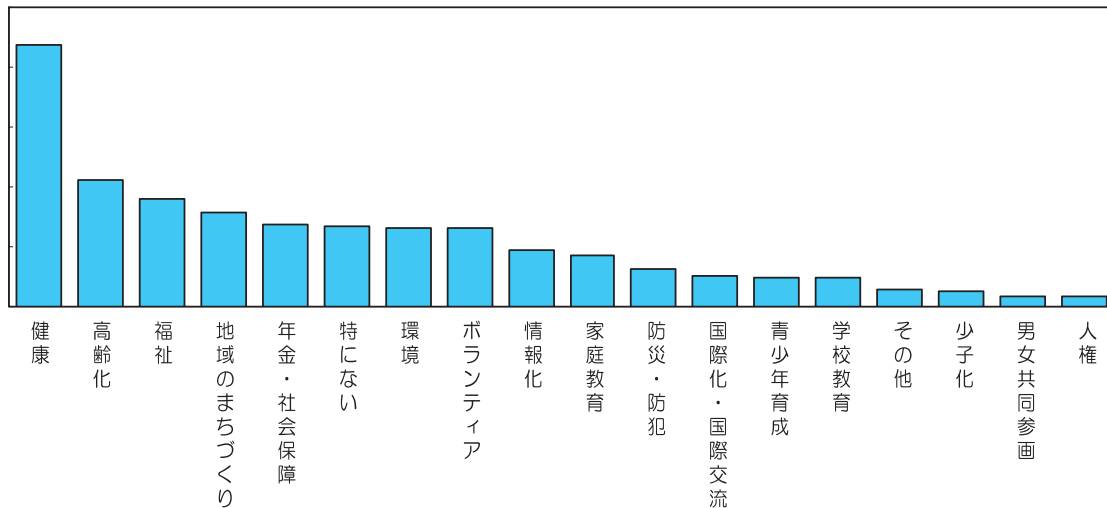
「その他」の回答の中には、「健康維持・体力維持」や、「自分の生きがい」、「仲間づくり」というものもありました。

(8) 興味がある生涯学習について

問10 あなたが今後続けていきたい学習、あるいはこれから始めたい学習にはどのようなことがありますか。(3つまで選択可)

「健康」が 20.6%で最も多く、「高齢化」(10.0%)、「福祉」(8.5%)の順。(n=2,228)

家庭教育	4.0%	健康	20.6%
高齢化	10.0%	青少年育成	2.3%
少子化	1.2%	ボランティア	6.1%
年金・社会保障	6.5%	情報化	4.4%
環境	6.2%	国際化・国際交流	2.5%
福祉	8.5%	人権	0.8%
防災・防犯	2.9%	男女共同参画	0.8%
学校教育	2.3%	特になし	6.3%
地域のまちづくり	7.4%	その他	1.6%

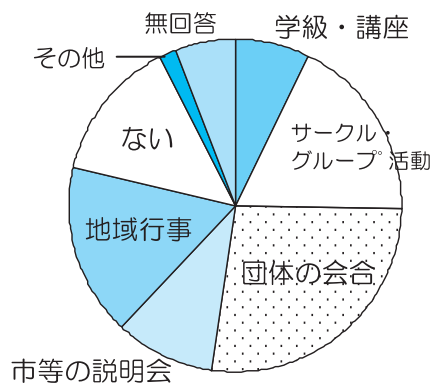


(9) 公民館の利用目的について

問11 あなたは、これまでに公民館を利用したことがありますか。あるとすれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

➡ 「団体（自治会等）の会合」が 27.1%で最も多く、次いで「サークル・グループ活動」(18.0%)。(n=1,765)

学級講座等	7.1%	納涼祭等の地域行事	16.8%
サークル・グループ活動	18.0%	ない	13.8%
団体（自治会等）の会合	27.2%	その他	1.7%
市や県の説明会等	9.5%	無回答	5.9%



「その他」を選んだ人の中には、「公民館の図書室」などの回答もありました。

(10) 各生涯学習施設の満足度について

問 12 あなたは、これまでに宇和島市立の生涯学習施設を利用したことがありますか。利用したことがある場合は、施設ごとに利用した際の満足度を選んでください。(複数選択可) ※利用したことがある施設のみ記入してください。

【利用度】

施設名	利用人数	有効回答数に対する割合
地区公民館 32 館	538 人	47.2 %
図書館	392 人	34.4 %
総合体育館	365 人	32.0 %
伊達博物館	346 人	30.4 %
丸山公園	280 人	24.6 %
石丸公園	251 人	22.0 %
吉田町ふれあい運動公園	234 人	20.5 %
生涯学習センター	225 人	19.8 %
コスモスホール三間	167 人	14.7 %
歴史資料館	166 人	14.6 %
吉田ふれあい国安の郷	160 人	14.0 %
畦地梅太郎記念美術館・井関国三郎記念館	141 人	12.4 %
津島町勤労者体育センター	128 人	11.2 %
吉田公園	125 人	11.0 %
三間町運動公園	116 人	10.2 %
宮下ふれあい広場	99 人	8.7 %
三間町国民体育館	85 人	7.5 %
保手公園運動広場	79 人	6.9 %

【満足度】

利用したことのある施設に関して、①場所（交通の便等）、②施設（設備）機能、③使用料・入場料等、④利用の手続き等、⑤職員の対応の5つの項目について、「大変満足」「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」「大変不満」の7段階から選んでもらったところ、下図のような結果が得られました。

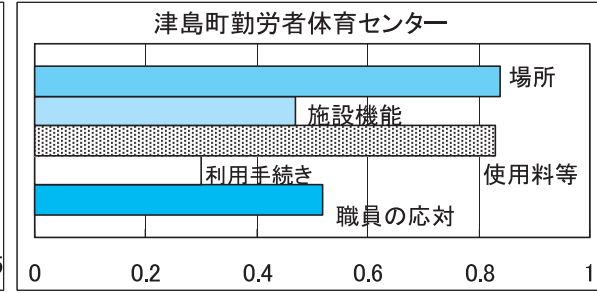
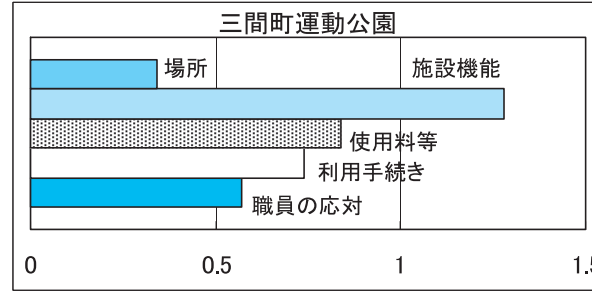
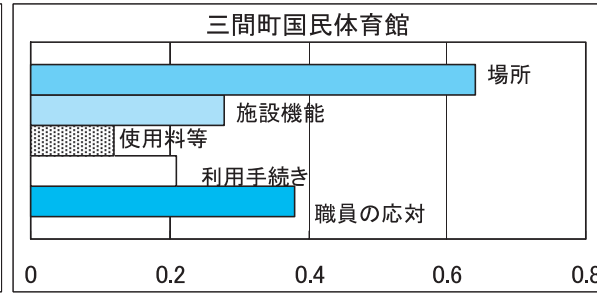
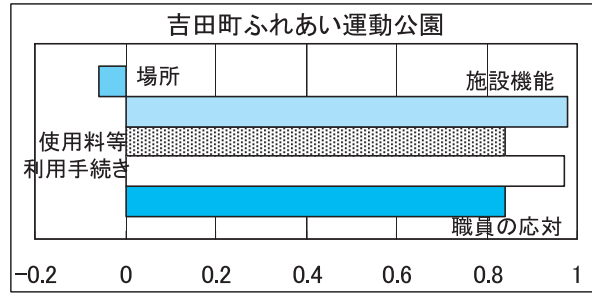
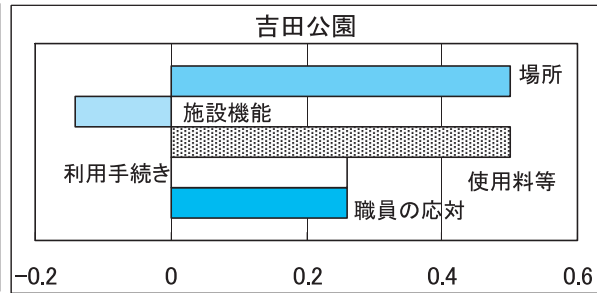
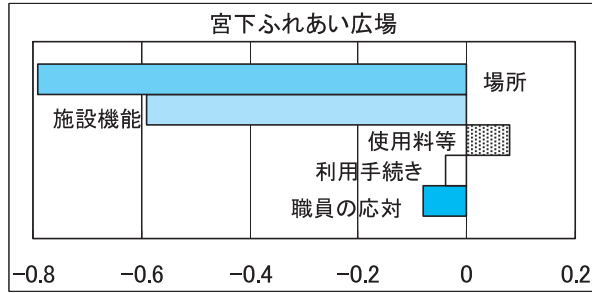
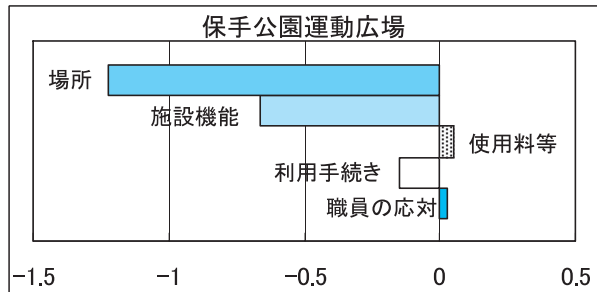
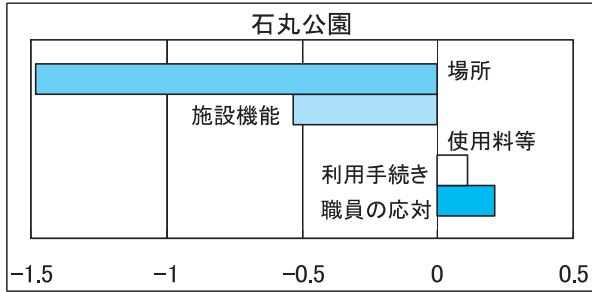
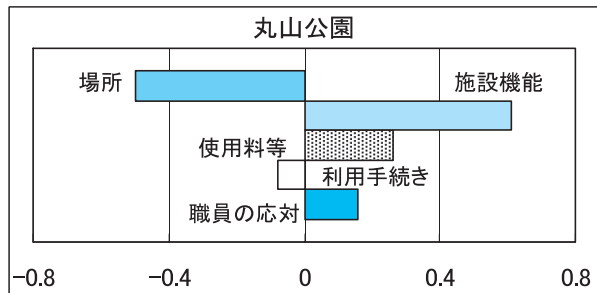
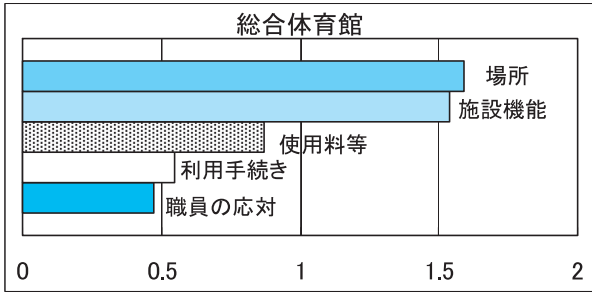
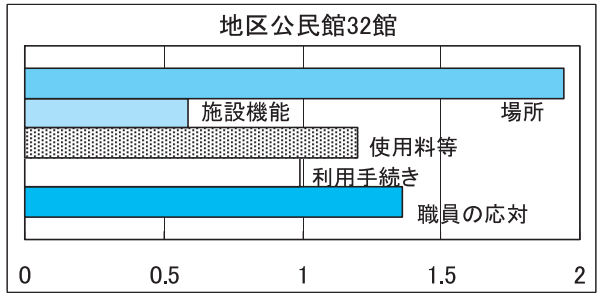
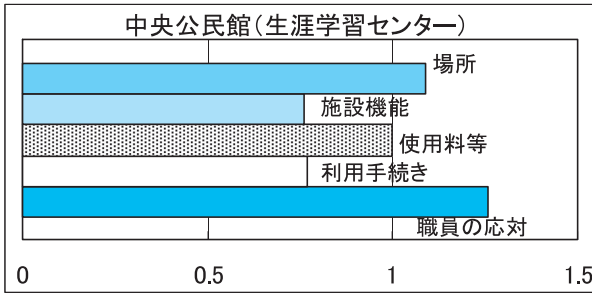
＜図の見方＞

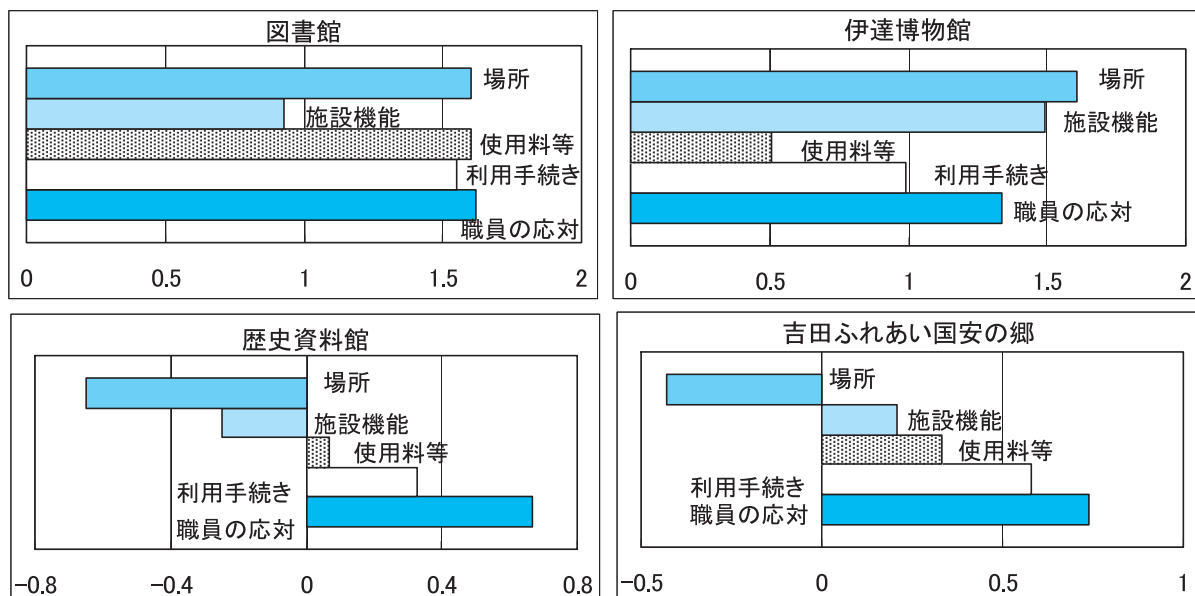
7段階の満足度を、次のように点数化してグラフにしています。

「大変満足」→ 6点 「満足」→ 4点 「やや満足」→ 2点 「普通」→ 0点

「やや不満」→ -2点 「不満」→ -4点 「大変不満」→ -6点

点数が高いほど、満足度が高いといえます。





2. 自由記述意見

最後に、生涯学習全般、社会教育行政等について、ご意見があればお聞かせください。
 住民の方に、生涯学習全般、社会教育行政についてのご意見を自由に記述してもらいました。
 その意見を要約しています。

有効回答数	1,139
自由記述回答数	189
自由記述回答率	16.6%

No.	自由記述意見(要約)
1	市民が主体になって生涯学習をする機会があればよい。
2	宇和島の郷土史や関連する事績、食文化等を学ぶ講座等を企画してほしい。
3	住民のニーズに応じた講座等を実施し、もっと情報を広く流すべきだ。
4	健康体操等の講座をしてほしい。子ども達が夢をもつような企画をしてほしい。
5	趣味と実益を両立でき、健康に関してレクリエーションと組み合わせて学習したい。
6	子どもがいない午前中に公民館で生涯学習をしたい。どの施設も駐車場が狭い。
7	もっと色々なイベントを行って、PRしてほしい。
8	市で運営するカルチャースクールがあればいい。
9	会社勤務の人にも参加しやすい講座を設けてほしい。弓道場に行くには不便。
10	伊達博物館の学芸員に館内の説明を企画してほしい。
11	学習内容・施設の充実。日々の生活の中で学ぶ事も大切な生涯学習だと思う。
12	講座等の参加は男性が少ない。男性・高齢者が興味をもつような学習内容の充実。
13	生涯学習の講座内容の充実を。図書館の駐車場が足りない。

14	興味を持てる講座の企画・運営を行うべきだ。
15	講座内容の充実。生涯学習活動状況をアピールしてほしい。図書館の駐車場の改善。
16	地域でラジオ体操を毎日してはどうか。
17	色々な地域が連携し、交流できる企画を増やしてほしい。
18	色々なテーマの研修会をしてほしい。
19	充実した毎日を楽しみたい。
20	各界のリーダー的な方の講演を聞きたい。
21	すべてもう少し充実させてほしい。
22	クラシックコンサート等を催してほしい。
23	地区内の人達でできる健康作りがあればいいと思う。
24	若者でも興味を持てるような学習内容を希望する。
25	色々な企画をしてほしい。
26	体操教室等、1年間通して参加できるものを作ってほしい。
27	合併後、生涯学習活動等活発ではない。市民に元気を与えてくれる活動を期待する。
28	高齢者の多い地域として工夫して元気な市政をしてほしい。
29	良いものを取り上げてほしい。
30	講師の充実。
31	講師がいつも同じ人。もっと色々な人に講師として教えてほしい。
32	色々な人に応じた運動を指導する講師を充実させてほしい。
33	公民館ごとの講座を、自分の学びたい項目から検索できたらいいと思う。
34	若い頃に生涯学習をしておけばよかった。
35	生涯学習の始め方が分からない。
36	高齢になると行事に参加しなくなったが、体力的に大丈夫なものは参加したい。
37	時間があればこれから生涯学習をしたい。
38	今は時間の余裕がなく利用していないが、今後利用してみたい。
39	生涯学習とは何かよく分からない。
40	学習したことを地域や社会に還元すべき。公民館のあり方について。
41	高齢者への気配りをしてほしい。本当に生涯学習が活かされるようにしてほしい。
42	宇和島市は生涯学習等に力を入れていて参加しやすい。
43	地域の賑わいには地域住民の繋がりが必要で、その拠点が公民館・集会所である。
44	生涯学習、社会教育行政は宇和島市の発展に必要不可欠。
45	市民の学習意欲を伸ばすことが、宇和島を元気に出来ると思う。
46	マンネリ化しているように思われる。

47	若者だけでなく、色々な世代の人がもっと勉強すべきだと思う。
48	宇和島市の生涯学習は現状で十分だと思う。
49	合併前に比べ、生涯学習・社会教育のレベルが下がった。
50	合併後何が良くなったのか。若者がゆとりある生活ができれば生涯学習も活気づく。
51	イベントや行事の曜日を考えてほしい。情報が乏しく伝わるのが遅い。
52	市主催の生涯学習活動は、基本的に有料がよいのでは。
53	自然から多くを学び、脳の未熟化、孤立を防ぐ事が大事。
54	故郷を誇りに思えるよう、義務教育中に宇和島の歴史・文化を学ぶ機会を作る。
55	学生の頃から生涯学習の捉え方、地域との関わり方等を学ぶことが必要だと思う。
56	児童に宇和島の歴史・文化についての学習機会を作る。講座の充実。
57	市民が宇和島の歴史・文化・経済を知る必要がある。
58	若者が働けて、安心して老後が送れる宇和島にしてほしい。
59	宇和島市は学習環境がまいち。宇和島に新しい風が吹いてほしい。
60	宇和島では自分の意志では学習できない。何か始めてほしい。
61	生活が苦しく生涯学習どころではない。
62	生涯学習にチャレンジしたいが、高齢のため体がついていかない。交通の便も悪い。
63	生活していく事だけで大変で、生涯学習をする余裕がない。
64	意欲はあるが、高齢のため体がついていかない。
65	生活する事で精一杯で、生涯学習をする余裕がない。
66	公民館で行われるパソコン教室に通っている。今後も続けたい。
67	人権を守る会に参加して講話を聞いている。今後も続けてほしい。
68	熟年就農講座に参加している。
69	若い頃より謡曲にたずさわっている。今後とも続けたい。
70	県事務所で行われた高齢者大学を受講し、大変良かった。
71	生涯学習センターの名作映画や歴史博物館特別展、岩松の町並み等によく行く。
72	仕事を通じて自己研磨している。
73	若者が有意義な生活ができるようになればいい。
74	このアンケート調査は何の為にしているのかわからない。
75	アンケート結果を公表し、今後どのように改善するか広報に載せてほしい。
76	このアンケートに答えるまで生涯学習に興味がなかった。
77	アンケート結果を公表してほしい。
78	このアンケートが、退職後の過ごし方を改めて考えるきっかけになった。
79	このアンケートが生涯学習について考える良いきっかけになった。

80	もっと情報がほしい。
81	公民館で開催される行事予定や活動内容を公開し、PRしてほしい。
82	情報を分かりやすく発信してほしい。
83	情報が分かりにくい。
84	学習する意欲はあるが、情報がないため学習できない。
85	もっと分かりやすく興味のもてる情報提供とPRをしてほしい。
86	情報が分かりにくく、伝わるのが遅い。
87	生涯学習の情報はどこで得られるのか分からない。
88	生涯学習等の情報を広報にもっと載せてほしい。
89	どこでどんな生涯学習が行われているかわからない。
90	講座が自分の知らないうちに終わっている事が多い。
91	どんな生涯学習をしているか情報がない。
92	もっと情報がほしい。
93	実施されている生涯学習の情報がほしい。
94	テニスコート等の使用手順、資格取得のための講座情報を広報にのせてほしい。
95	宇和島市は保守的。もっとチャレンジすべき。市民と壁を作らないでほしい。
96	生涯学習の情報をもっと広めてほしい。
97	生涯学習の活動を知らなかった。もっと情報を伝えてほしい。
98	情報をもっと知らせてほしい。
99	もっと情報を発信してほしい。
100	情報を知りたい。
101	宇和島市はもっと情報を発信してどこで何をしているか知ってもらおう努力が必要。
102	全く情報がない。
103	情報等が耳に入っていない。
104	丸山公園・野球場の駐車場がほしい。
105	丸山公園のテニスコートのひび割れで高齢者がけがをしないか心配。
106	石丸公園温水プールは交通の便が悪い。シャワーも直してほしい。
107	テニスコートの使用は市長に許可してもらわなければならない性質か。届出書でいいのでは。
108	体育館・プール等の利用時間の延長、情報をもっと広めてほしい。
109	スポーツ施設の駐車場が少ない。
110	丸山公園多目的グラウンドの夜間照明のライト数を増やしてほしい。
111	運動場を山の上ばかりではなく、平地に作ってほしい。
112	生涯学習センターの利用について

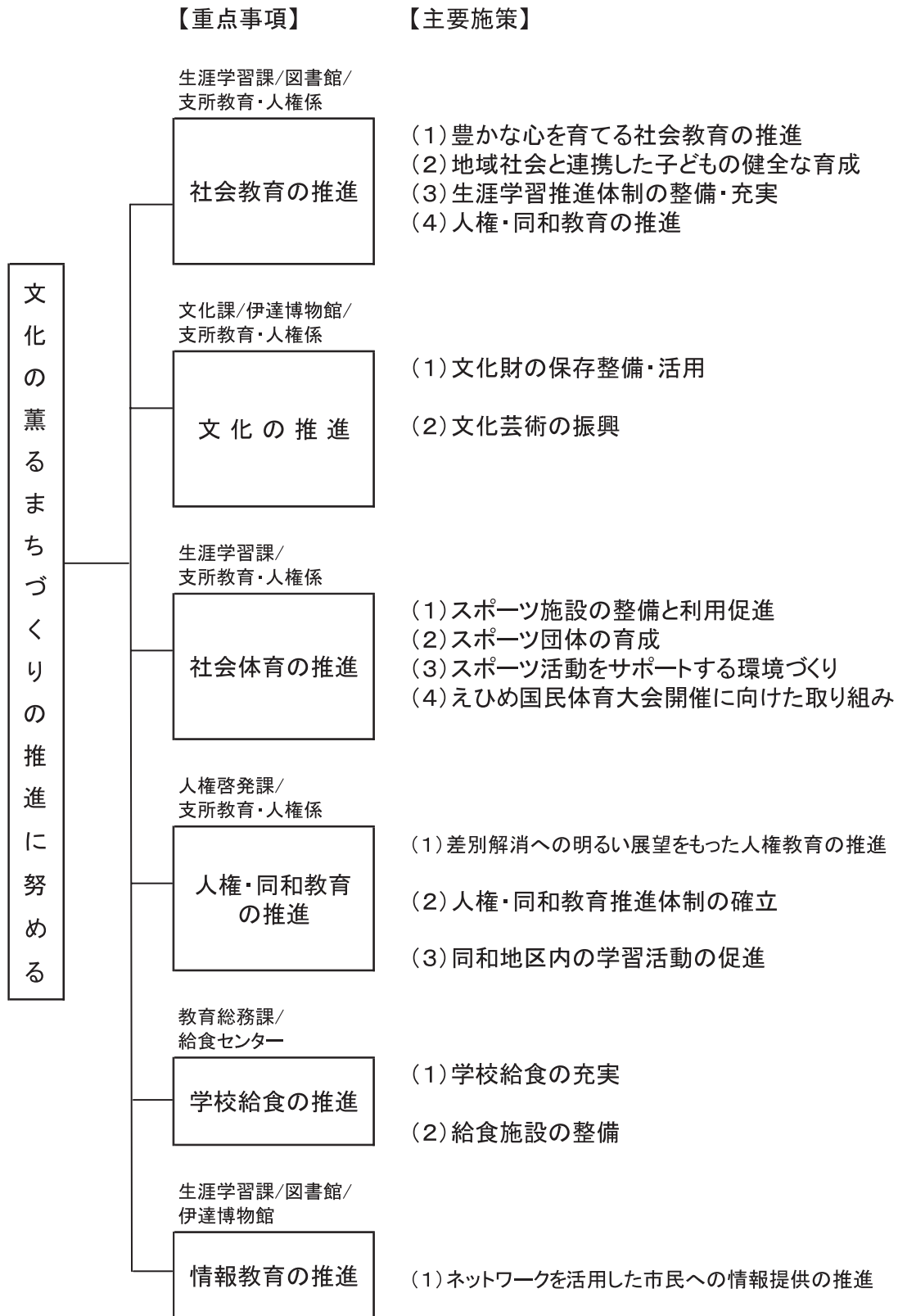
113	生涯学習センターの施設について
114	地区公民館は気持ちよく利用している。
115	施設では禁煙すべきだ。
116	施設を利用しても詳しいことはわからない。
117	市の施設は中途半端。
118	各施設に洋式トイレを設置してほしい。
119	施設のメンテナンスをしっかりと実施してほしい。
120	施設に身体障害者用トイレがなく身体障害者や高齢者にとっては利用しにくい。
121	利用施設はいつも一杯なので場所を増やしてほしい。プールの利用時間の延長。
122	時間的余裕がなく施設を利用することがない。
123	施設を利用したことがない。
124	吉田公民館及びプールの改修希望。国安の郷でのイベントの充実。
125	施設の使用料は徴収すべきではない。
126	インターネットを利用できる場所の充実。
127	すべての人が気軽に施設を利用できる環境にしてほしい。
128	誰に対しても分け隔てなく、開かれた施設作りをしてほしい。
129	施設のサービスの充実。
130	土日等休日にも活動できる場所がほしい。
131	研修の機会を増やしてほしい。施設の案内があればより身近になると思う。
132	使用料、職員の対応等、南予文化会館が利用されやすくなることを望む。
133	子育てしやすい環境作りのため、児童館の建設を。
134	子どもが雨の日に屋内で遊べる施設がほしい。
135	託児施設の設置。講座内容の工夫・充実。
136	託児施設の設置。
137	子育て機関の公共施設の利用が少ない。
138	若者も集まるような魅力あるものを催してほしい。もっと施設を活用すべき。
139	親も子も孫も一緒に過ごせる場所があればいい。
140	公園や施設等で子どもが安心して遊べる場所がほしい。
141	図書館の駐車場の改善と、利用時間の延長について。
142	交通の便が悪い。移動図書館の復活、各公民館で図書を出借する等配慮してほしい。
143	図書館の増設。
144	図書館に新しい図書を入れてほしい。
145	図書館に話題の図書を入れてほしい。

146	図書館の本の分かり易い検索方法を考えてほしい。
147	図書館の駐車場の改善。
148	学習の場を中央に偏らさず、もっと身近な場所で行ってほしい。
149	交通の便が悪いので、身近な集会所を利用してほしい。
150	高齢のため生涯学習をしたくてもできない。より身近な場所で行ってほしい。
151	より身近な場所で生涯学習ができればいいと思う。
152	島では宇和島へ行くにも交通費がかかる。楽しみが出来るような事を考えてほしい。
153	交通の便が悪いので身近な所で学べたらいいと思う。
154	地域の連携のため自治会活動を充実させ、身近な集会所の建替えを希望する。
155	中央にすべて集めず、身近な所で地域の交流を兼ねた学習ができればよい。
156	離島生活なので、施設も学習もできない。
157	交通の便が悪く、車がないと宇和島は楽しくない。
158	高齢のため、車を持たないと不便で行事等に参加できない。
159	まちづくり等、高齢者が主体となっている。もっと若者の協力を。
160	高齢のため家庭で趣味に遊びながら健康維持をしています。
161	高齢になり今後の生活に不安。
162	高齢のため家で自分の事をするので精一杯。
163	高齢のため活動する気がなくなった。
164	高齢だが、健康維持が社会や行政に役立つと思う。
165	高齢のため元気で迷惑をかけぬよう頑張っている。
166	高齢者団体が研修する時は公用車を貸してほしい。
167	公民館職員の対応が悪い。向上心をもって仕事に臨んでほしい。
168	行政職員の態度が横柄。
169	ゆとり教育→学力低下、少子化→子供手当、国→赤字。矛盾している。
170	もっと子ども達に教育資金を出してほしい。
171	危険なので、道路での児童の遊びをやめさせてほしい。
172	都会と田舎の差が大きい。都会と田舎の扱いが同じでは田舎の方ばかり苦労する。
173	宇和島は活気がなく寂しい。もっと若々しさがほしい。
174	市内のゴミ・汚れがひどく、観光、水産業等に影響がでるのではないかな。
175	延長保育等、良いことだと思う。
176	学童保育がまだまだ不足している。
177	旧3町の概況等、相互理解を深めるべきだと思う。
178	映画館があればよい。

179	商店街の活性化をしてほしい。人が集まれば活性化に繋がる。
180	教科書の常設展示。岩松橋の橋脚を記念碑の傍に立てて残してほしい。
181	戦後の酷しい時代を生き抜いてきた高齢者にとって思いやりのある行政を希望する。
182	教育行政にリーダーシップをとってほしい。
183	小さいグループの活動には限界があるため行政にうまく支援してもらいたい。
184	近所の人達との繋がりが持てるよう、行政に細かな心配りをしてほしい。
185	地域性・必要性に応じた社会教育行政を望む。
186	意欲はあるが選択肢がなさ過ぎる。もっと積極的に取り組んでほしい。
187	市は国と住民のパイプ役となるようもっと努めてほしい。
188	無駄がまだある。少しでも家庭を助けてほしい。
189	地域、家族を愛する心を育て、日本の歴史、伝統文化を大切にする教育を希望する。

(5) 宇和島市教育委員会 重点目標

平成 23 年度 宇和島市生涯教育推進計画（単年度）



【主要事業】

- (1) 各種学級講座の開設(人権・同和教育講座、家庭教育講座、公民館講座、成人学級、高齢者学級等)、公民館施設の利用促進、放課後子ども教室推進事業、学校支援地域本部推進事業、家庭教育支援基盤形成事業
- (2) 第19回生涯学習うわじまフェスティバル事業(市民大学ほか)、市民講座、人材育成事業、生活文化若者塾、生涯学習情報の収集と提供、地域諸団体・企業等の生涯学習後援事業、公民館大会、成人の日記念式典
- (3) 宇和島市生涯学習推進計画書の策定
- (4) PTA大会、研究集会等の開催、団体活動の促進援助
- (5) 結婚推進事業
- (6) 子ども会・愛護会・青年団・婦人会等の育成、学校と地域の連携強化、野外(体験学習)の促進
- (7) 非行の早期発見・早期補導(街頭補導、地区補導、特別補導)、環境点検と美化促進・危険防止、補導員研修
- (8) 図書の整備と利用促進・「こ・あ・ら」、新1年生へ「利用者カード」プレゼント、布の絵本ボランティアによる作品展、古本リサイクル市、古雑誌リサイクル市、朗読の会、巡回・団体貸出

- (1) 宇和島城保存整備事業、城山管理、文化財調査、指定文化財と伝統文化の保存保護と活用、周知の埋蔵文化財包蔵地保護、遊子水荷浦地区文化的景観保護推進事業、埋蔵文化財緊急調査事業、町並み保存事業、文化財保護ボランティアの育成
- (2) 市民歴史文化講座、古文書解読講座「晦巖日記学習塾」の開講、歴史資料館・吉田国安の郷の管理、企画展の開催、博物館特別展と展示充実、文化財保護審議委員研修、自然科学博物館の管理・活用、宇和島の自然と文化の編集
- (3) 高島華宵展「華宵の部屋」、第53回宇和島市民文化祭、市文化協会各支部文化祭、市庁舎ロビー展、第65回南予美術展、県民総合文化祭、民間文化事業等の情報収集・紹介、文化団体の育成・支援、文化庁等実施事業への協力(子どものための優れた舞台芸術体験事業・伝統文化こども教室・本物の舞台芸術体験事業)・ミュージカル公演「劇団四季」

- (1)【宇和島】
 - ・少年ソフトボール大会、ミニバスケットボール大会、婦人バレーボール大会、四国西南陸上競技大会、駅伝競走大会、南予マラソン大会、生涯スポーツ振興事業の実施
- 【吉田】
 - ・水泳教室「幼児初心 初心育成 強化 成人健康運動」、マラソン大会・駅伝競走大会・生涯スポーツ振興事業の実施
- 【三間】
 - ・自治会対抗ソフトボール大会、三間町自治会対抗レクリエーションバレーボール大会、美沼の里健康マラソン大会、生涯スポーツ振興事業の実施
- 【津島】
 - ・小学生相撲大会、小学生ソフトボール大会、クローカー大会、駅伝競走大会、生涯スポーツ振興事業の実施
- (2) 体育指導委員及びスポーツ指導者の育成ほか県教委、県体協主催講習会への参加
- (3) 県/市体育協会並びに県/市スポーツ少年団及び県体育指導委員会との連携
- (4) 中央競技団体正規視察の対応、施設整備・競技運営・宿泊選手輸送計画等の策定及び施設整備概要経費の算出

- (1) 自治会別人権・同和教育研修会、就学前同和教育講座、企業内同和教育研修会、市職員人権教育推進員養成講座、市人権教育協議会総会、教職員同和教育研修会、校区別人権・同和教育懇談会、人権を考える市民の集い、市人権・同和教育研究大会、番城福祉会館文化祭、三間隣保館祭
- (2) 子ども会・高校生友の会・識字学級

- (1) 給食センターの建設

- (1) インターネットの活用

(6) 生涯学習関係予算（平成23年度 当初予算）

※人件費含む。

区分	費目	予算額(千円)	割合(%)
生涯学習 関係	社会教育総務費	129,656	12.7
	公民館費	338,386	32.9
	図書館費	68,760	6.7
文化・芸術 関係	博物館費	54,348	5.3
	城山管理費	12,189	1.2
	歴史資料館費	14,267	1.3
	宇和島城保存整備事業費	22,220	2.1
	文化振興費	21,775	2.2
振興関係 スポーツ	保険体育総務費	39,979	3.9
	体育施設管理費	73,185	7.1
	総合体育館等管理費	75,069	7.3
教育関係 人権・向和	人権啓発費	104,565	10.2
	地方改善費	30,290	2.9
	隣保館運営費	42,609	4.2
	合計	1,027,298	100.0

(7) 用語解説

あ

*アドバイザー

助言者のこと。

*NPO

民間非営利団体

*MIセンター

MIとは、Marriage Information（マリッジ インフォメーション、結婚案内）のこと。未婚男女の登録制で、結婚相談員と結婚推進委員とが連携しながら結婚に関する相談を受ける結婚相談施設。（本文27ページの図15参照）

か

*カウンセリング

依頼者の抱える問題や悩みなどに対して、専門的な知識を用いて行われる相談援助のこと。

*官民協働

行政と市民が連携しながら、企画・運営する事業の実施方法。(本文25ページの図14参照)

*行政主導型

行政が主導となって主催事業を企画・運営し、市民は協力・参加する事業の実施方法。(本文25ページの図14参照)

*結婚推進委員

地域の学識経験者等で構成される委員。結婚相談員と連携をとりながら、登録者の結婚相談を受けたり、お見合いをしている。(本文27ページの図15参照)

*結婚相談員

MIセンターに配置されていて、結婚推進委員と連携をとりながらお見合いや結婚相談業務を行っている人。(本文27ページの図15参照)

*コーディネーター

調整する役の人。

*コミュニティ

居住地域を同じくし、利害をともにする共同社会。地域社会のこと。

さ

*サークル

同じ趣味・研究をする人の集まり。

*指定管理者制度

公共施設の管理・運営を民間事業者も担えるようにする制度。

*市民主導型

市民が主導となって主催事業を企画・運営し、行政は協力・参加する事業の実施方法。(本文25ページの図14参照)

*白ポスト

広く市民に向けて、青少年にとって有害な図書やDVD等の投函を呼びかけている箱のこと。多くは郵便ポストのような円筒型をしており、白く塗られているが、箱型のものや材質がステンレスのものは金属地肌など、地域や設置年によってさまざまである。宇和島市の白ポストは、ステンレス製の金属地肌で円筒型をしている。(本文43ページ写真2参照)

*スキルアップ

自分の腕前や技術力を高めること。

*セミナー

少人数で行う専門性の高い授業や講義。

*総合型地域スポーツクラブ

地域住民だれもが気軽に参加できる自主運営複合型スポーツクラブのこと。

た

*デリバリー

配達・配送のこと。

は

*ハード・オムニ

テニスコートの種類。

ハードコート：コンクリートのように表面が硬いコート。

オムニコート：人工芝に砂を敷き詰めたコート。

*ブックトーク

親子で本に親しんでもらうため、幼児から小学校低学年の児童に本の読み聞かせをする。

*ブログ

個人やグループで、日々更新される日記的な Web サイトのこと。

*ボランティア

無償で社会性のある活動を自発的に行うこと。

ま

*ミュージックケア

音楽に合わせて体を動かしながら、親子で触れ合い、コミュニケーションをとること。

ら

*ロングパイル

長めの芝糸で作られた人工芝のこと。(パイル=芝糸)